

# 阪口研究室とは？

～快適な情報共有・伝達基盤を求めて～

どんなことをやるのか？

- 情報共有・伝達基盤技術を対象に
  - 情報の共有や伝達を快適に行う(大目標)
  - そのために様々なアプリケーションシステムが構築されている
  - 「快適」には「安全」や「安心」も含まれる
- 様々なアプリ構築を通じて快適に！
  - 最近はLinked (Open) Dataの利活用を中心にしていますが、それに限りません！
  - 例えば、一企業に牛耳られるような心配がない、Internet本来の自立分散型の情報共有や意思伝達ツールの新たな姿を考えてみる？
- 今使っているシステムは快適ですか？
  - そうでないなら改善を目指そう！

最近の主だったテーマ類(他研究室と共同のものもあり)

- Linked (Open) Dataの開発・接続・検索(発見)の支援☆
- マイクロタスク型Crowdsourcingプラットフォームの開発  
Crowd4U/FusionCOMPプロジェクトの一環

(これまでのテーマ例は下記Webページをご覧ください)

キャッチフレーズは「動いてナンボの阪口研」！

電気工学やハードウェアから、ネットワーク全7層、ソフトウェアはOSからアプリケーション、そして図書館学を学んできた指導教員によるアドバイス有☑:-)

氏名: 阪口 哲男

Webページ: <https://www.sakalab.org/>

(3年生向けページはここからリンクします)

Eメール: saka あつと [slis.tsukuba.ac.jp](mailto:slis.tsukuba.ac.jp)

研究室: 7D312 (普段は下記の共同研究室にいます)

共同研究室: 学系共同研究スタジオ3 (情報メディアユニオン棟3階)

